

三井参事官のリスボン補習授業校卒業式への出席

3月18日(土)、日本の学校で行われる卒業式と同じ形式で、リスボン補習授業校幼稚部及び小学部の卒業式が行われました。幼稚部からは2人、小学部からは3人が卒業しました。

出席した三井参事官は、祝辞として、「補習授業校で学んだ漢字や算数は忘れても構いません。この学校は日本語を次世代に伝えたいと思っている方たちの無償の努力で運営されています。このことだけは忘れないでください。社会は陰で支える人がいなければ回らないものです。皆さんも将来、誰も見ていない場所でも努力する人になってください。」と述べました。

リスボン補習授業校は、1973年に設立され、当国に在住する日本人子女に日本の義務教育課程に準拠した補習教育を行うと共に、日本の学校行事も体験させています。また、日本人としてのアイデンティティの育成や国際性を培うことにも注力しています。

